

きゅうげき ねんしょう 急激な燃焼を起こす火災について（家庭編）



みなさんこんにちは！印西地区消防組合予防課配属の「ゲンさん」です。寒い時期になりましたね。火災が増えてきました。

火災はみなさんの身近に起きてしまいます。令和2年中に起きた全国の火災件数は34,691件で、1日にすると95件の火災が発生しています。

さて、今回のお題ですが、もし目の前で急激な燃焼を起こす火災が起きてしまったらみなさんはどうしますか。

まず、我々消防士が皆さんにお伝えしたいのは、日頃から「備え」をすることをお話しさせていただきます。

ここで言う「備え」とは

- 家の通路やドアを物でふさがない。
- もし家で火事が起きてしまったらどうするかを考えておく。
 - ★ どこの何を使って火を消すのか。
 - ★ 火が消せない場合、どう避難するか。
 - ★ 逃げ道が炎でふさがれてしまったらどう避難するか。

でも、もし火も消せない・家の2階に取り残されてしまった場合はどうしましょう。。。

- 煙がないところに逃げる
- 窓のある部屋に逃げて、窓から助けを呼ぶ。
- トイレには逃げ込まない。
- できるだけ煙を吸わない。
- 大きな声で助けを呼ぶ。

この備えが、いざという時に役立ちます！ぜひ、参考にしてください。



問い合わせ

印西地区消防組合消防本部予防課指導調査係

TEL：0476-46-9971